

10月のコース管理データ

コース名称	札幌GC輪厚コース	レインボーヒルズGC	龍ヶ崎CC	こぶしGC	琵琶湖CC	チサンCC御船						
グリーンキーパー氏名	菊池 大拙	安藤 義雄	渡辺 護	東 浩一	中村 高德	富田 裕宣						
所在地	北海道	宮城県	茨城県	岐阜県	滋賀県	熊本県						
ホール数	18	18	18	18	27	18						
開場年月日	1958/8/10	1992/6/8	1958/11/3	1994/4/20	1959/11/3	1987/12/12						
標高(m)	100~132	60	60	440	164	50~120						
芝地管理面積(m ²)	710,000	600,000	422,890	523,000	653,500	653,000						
その他管理対象面積	44,000	145,000	247,110	158,862	718,000	45,000						
従業員数	6	6	13	9	19	10						
パート・アルバイト	15	4	パート8、アルバイト3	1	4	1						
外注	なし	なし	あり	あり	あり	なし						
内容			除草剤散布、排水工事、枯れ木伐採	除草剤散布、コース内草刈り	除草剤散布、松喰い虫防除							
気温°C(右平年差)	9.5	13.7	0.7	15.6	-2.3	17.2	16.3	-0.4	19.0	-0.1		
降水量mm(右平年差)	150.8	85.0	-23.0	153.0	-63.2	153.7	150.7	11.1	124.1	44.7		
晴天日数	13	17		15		18	9		15			
曇天日数	8	11		10		5	13		11			
雨天日数	10	3		6		8	9		5			
降雪日数												
基礎データ	コース管理全般に関して	<p>10月前半は雨が多く、更新作業は天気を睨みながら行ったが、幸い順調に進みグリーン、ティグラウンド、フェアウェイとも完了した。</p> <p>播種も併せて行ったため、発芽直後の降霜が心配だったが、例年より暖かな日が続く霜害もなく、冬が越せそうな状態まで生育したのは好材料であった。</p> <p>グリーンは更新作業のストレスを少なくするため施肥を十分行ったことや、厚目砂を繰り返したことで、穴の跡もかなり目立たなくなった。結局強い冷え込みは無いままであった。</p>										
	課題・問題点	<p>10月下旬より、ティグラウンドの改修工事を行っている。春に施工した9番は広がった分、芝の傷みも少なくなり、管理上助かっている。今後も数ホールずつ施工の予定。</p> <p>松枯れが未だに終息せず、少しずつ枯れが出てきている。</p> <p>今年はグリーン上におけるメヒシバの発生が少ない。カラーに発生していたメヒシバも結実する前に枯れてしまった。</p> <p>春に薬剤処理を行ったが、それ以降何もしていないのに減少した。春に散布した薬剤が効いたのかもわからない。</p> <p>この時期、一番の問題であったメヒシバが少なくなったことはありがたい。これ以上増やさないようにしていきたい。</p> <p>当面、開場記念競技まで刈込み、作業は清掃が中心になるが、それが終われば給、排水設備の補修、バンカー砂、排水補修、樹林帯整備、特にグリーン周りの間伐を行い、風通しの改善を図っていきたい。</p> <p>昨年に比べ今夏は少し楽であったが、来季以降の事も考え環境整備を進めておく事が大切である。</p> <p>練習グリーンの状態が良くない。今年から、2グリーンを1グリーンにし、毎日使用するようになったが、踏圧によるストレスがひとつの原因として考えられる。今後は、状態を見ながら、施肥量や更新作業等を、本グリーンとは違う形でコントロールしなくてはいけないのかなと感じている。</p> <p>イノシシによる被害が出てきてしまった。3年前にコース外周全てに電柵を設置し、ここ2年くらいは、ほとんど被害がなかった。最近では、毎日のように芝生を荒らされ、補修作業に追われている状況である。いろいろな対策を講じ、被害を食い止めるなければならない。</p>										
グリーン	芝品種	ベント	ベント	ベント	007	CY-2	ペンクロス	ケイト	ペンクロス	L-93	ペンクロス	
	造成・播種・張芝年	H5年に10面播種。H6年に10面張芝	H3年5月	H3年5月	1990年3月(ペンリンクス)	2005年6月、8月	2011年7月改修工事開始	H20年~007をインターシード	H10年3月。H21~22年インターシード(007)	S56年~H11年。H19~22年インターシード(CY-2)	H14年オーバーシード。コーライグリーンをベントグリーンに改修	
	刈高(mm)	3.6~3.8	4.0	4.0	13~7	3.8~4.2		3.8~4.0	4.0~3.5	4.0~3.8	4.3~4.1	4.3
	刈込回数	29	29	13	8	28		31	31	31	23	21

コース名称	札幌GC輪厚コース	レインボーヒルズGC	龍ヶ崎CC		こぶしGC		琵琶湖CC		チサンCC御船	
施肥・活性剤・抑制剤等	粒肥1回	10/9、25:液肥、活性剤	10/6、26:液肥、活性剤	化成肥料(7-8-5)30g、有機入化成肥料(10-4-12-2.5)30g×2、ライフイン(亜磷酸、Ca、Fe、Mg)、リフレ(ステビア、クエン酸)、液肥(12-3-0)1.5cc、有機液肥(10-3-4)6cc、ミネラル1cc、フミン酸粉剤20g	有機液肥(4-4-4)4cc、亜磷酸1cc×2、液肥(15-2-10)3cc×2、ミネラル0.2cc、浸透剤散布、化成肥料(12-24-8)16g	液肥散布3回、微量要素3回	液肥(20-0-20)、活性剤散布、微量要素、酸素剤	液肥(20-0-20)、活性剤散布、微量要素、酸素剤	N2.3-P0-K1.4	N1.8-P0-K1.4
更新作業内容	コアリング8.8mm深さ8cm、ピッチ3.6~5cm、目砂2.5mm	10/5、12、18、27:薄目砂 10/16:パーチドレン	10/11、27:薄目砂 10/18:パーチドレン	目土散布0.5mm	目土散布0.3mm2回、ローラー転圧、エアレーション7mmタイ、10/17~20:目土散布1mm	トップドレッシング0.8mm砂2回、十字タインフォーキング1回	トップドレッシング0.8mm、焼砂0.6mm焼砂調整	サッチング・エアレーション6mm、元肥、目砂	インターズリットGL-50mm、薄目土0.3mm、サッチングGL-1mm、パーチカルGL-10mm、ムク刃12φ深さ15cm、目土1.8mm	サッチングGL-1mm、パーチカルGL-10mm、ムク刃12φ深さ15cm、目土1.8mm
病害	なし	ダラースポット	ダラースポット	立枯れ病、タンソ病	ダラースポット	ダラースポット	藻	ダラースポット、藻		
病害程度		中	大	少	少	少	少	少		
病害対策	なし	10/9、25:殺菌剤全面処理。ダラースポット:発生時随時スポットで処理	10/11、27:殺菌剤全面処理 1cc散布10/6、メタラキシルM0.5cc、アゾキシストロビン ジェフェノコナゾール0.25、イプロジオン イミノクタジン酢酸塩1cc	ヒドロキシイソキサゾールカリウム塩	イプロジオンイミノクタジン酢酸塩	殺菌剤散布1回	藻処理剤	ダラースポット処理、藻処理剤		
虫害	なし	なし	タマナヤガ			なし	ケラ	ケラ	ケラ	ケラ
虫害程度			少				少	少	少	少
虫害対策	なし	なし	10/27:殺虫剤全面処理			なし	殺虫剤処理	殺虫剤処理	殺虫剤散布	殺虫剤散布
雑草	なし	なし	なし			メヒシバ	なし	メヒシバ	チドメグサ	チドメグサ
雑草程度						少		少	少	少
雑草対策	なし	手取除草	手取除草			なし		手取除草		
オーバーシード										
管理メモ	更新時の目砂をしっかりと穴の中に入れるのに苦心した	ダラースポットの発生サイクルが速い	同左	9/26に播種したグリーンは4~5日で発芽した。グリーン周囲に擬似葉腐病及びラージバッチが発生。グリーンに発芽を促すために散水をした影響であろう。10/15に初刈込みを実施。13mmから始まり10mmまで。エッジ切り。播種から1ヶ月が経過したが、芽吹き、生育状態は良好であった	ダラースポットの発生。エアレーション作業、目土散布、エッジ切り					
芝品種(左:レギュラータイ、右:バックタイ)	ペレニアルライグラス	コウライ	コウライ(一部ミッドナイト)	普通コウライ		コウライ	コウライ	コウライ	コウライ	コウライ
刈高(mm)		12.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	13.0	11	11
刈込回数		8	2	4	4	6	6	8	5	5
施肥・活性剤・抑制剤等	液肥1回、粒肥1回	なし	なし	有機入化成肥料(10-4-12)40g		粒状肥料1回	施肥			
更新作業内容	コアリング12mm目砂	なし	なし	10/18~目土散布		なし	目砂			
病害	なし	なし	なし			カーブラリア葉枯病				
病害程度						少				
病害対策	殺菌剤散布	なし	なし			なし				
虫害		スジキリヨウ	なし			なし				
虫害程度		少					なし			
虫害対策		10/25:殺虫剤散布	10/25:殺虫剤散布			なし				
雑草		なし	なし			なし			ヤハズソウ	ヤハズソウ
雑草程度									少	少
雑草対策		10/25:土壌処理剤全面散布	手取除草			なし			土壌処理剤散布	土壌処理剤散布
オーバーシード	20g/m ²									

グリーン

ティグラウンド

コース名称		札幌GC輪厚コース	レインボーヒルズGC	龍ヶ崎CC	こぶしGC	琵琶湖CC	チサンCC御船		
テイ	管理メモ		特になし	特になし	10/12に秋肥として肥料散布			穂が目立つ	穂が目立つ
	芝品種	ベレニアルライグラス	コウライ	普通コウライ	コウライ	コウライ			
フェアウェイ	刈高(mm)	15	15	10	15	15.0		17	
	刈込回数	7	3	3	8	8		5	
	施肥・活性剤・抑制剤等	粒肥1回	10/1:肥料散布	有機入り化成肥料(8-8-8)20g	粒状肥料1回	傷んだ箇所目砂、施肥			
	更新作業内容	コアリング、播種	なし		なし	部分目砂			
	病害	なし	なし		ダラースポット、ラージパッチ	なし		ラージパッチ	
	病害程度				中～大			少	
	病害対策	なし	ラージパッチ予防剤全面散布	アゾキシストロビン ヘキサコナゾール	なし			殺菌剤散布	
	虫害	なし	スジキリヨトウ		なし	ミミズ			
	虫害程度		少			中			
	虫害対策		なし	クロチアニジン	なし	ミミズ処理剤			
	雑草		なし		メヒシバ			スズメノヒエ、ヤハズソウ	
	雑草程度				少			少	
	雑草対策		10/17:土壌処理剤全面散布	ブタミホス	なし			土壌処理剤散布	
	オーバーシード								
	管理メモ	コアリング15mmタイン、バーチナイフ深さ120mm	特になし		10/3～:除草剤散布開始。10/11:肥料散布				穂が目立つ
ラフ	芝品種	ベレニアルライグラス	ノシバ	ノシバ	ノシバ	ノシバ		ノシバ	
	刈高(mm)	38	45	45	40	70mm、50mm		51	
	刈込回数	4	1	3	5	1		4	
	施肥・活性剤・抑制剤等	粒肥1回	10/1:肥料散布	有機入り化成肥料(8-8-8)20g	粒状肥料1回				
	更新作業内容	コアリング部分	なし		なし				
	病害	なし	ラージパッチ		ダラースポット、擬似葉腐病(象の足跡)	ラージパッチ		ラージパッチ	
	病害程度		少		中～大	中		中	
	病害対策		殺菌剤全面散布		なし	ラージパッチ処理剤		殺菌剤散布	
	虫害		スジキリヨトウ		なし	スジキリヨトウ			
	虫害程度		中			少			
	虫害対策		殺虫剤をスポット散布		なし	殺虫剤処置			
	雑草		ヒメクグ、タンポポ		チドメグサ、スズメノヒエ			オオバコ、スズメノヒエ、ヤハズソウ	
	雑草程度	少	少		少			少	
	雑草対策	除草剤散布	茎葉処理剤・土壌処理剤全面散布	業者委託散布	なし			土壌処理剤散布	
	管理メモ	紅葉が遅く、柏、カラマツの落葉のピークが更新作業と重ならず助かった			先月に擬似葉腐れ病の予防散布を実施。発生前に散布終了した箇所は良好な結果が得られている。10/11:肥料散布				